

平成24事業年度

# 決算報告書

自：平成24年 4月 1日

至：平成25年 3月31日

国立大学法人東北大学

## 平成24年度 決算報告書

国立大学法人東北大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	58,957	69,740	10,783	(注1)
施設整備費補助金	31,891	17,690	△ 14,201	(注2)
補助金等収入	25,637	15,298	△ 10,339	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	134	134	-	
自己収入	45,541	48,260	2,719	
授業料、入学料及び検定料収入	9,579	9,657	77	
附属病院収入	31,516	33,941	2,425	(注4)
財産処分収入	-	340	340	
雑収入	4,446	4,322	△ 124	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	21,052	22,284	1,232	(注5)
引当金取崩	-	174	174	
長期借入金収入	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	639	639	-	
目的積立金取崩	-	49	49	
出資金	-	12,500	12,500	(注6)
計	183,851	186,767	2,916	
支出				
業務費	100,557	112,289	11,731	
教育研究経費	72,939	80,972	8,033	(注7)
うち設備災害復旧事業	8,449	15,477	7,029	
診療経費	27,618	31,316	3,698	(注8)
施設整備費	32,025	17,826	△ 14,200	(注9)
うち施設災害復旧事業	21,055	11,792	△ 9,263	
補助金等	25,637	18,622	△ 7,015	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	21,052	15,592	△ 5,460	(注11)
長期借入金償還金	4,580	4,593	13	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	183,851	168,921	△ 14,931	
収入-支出	-	17,847	17,847	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越額により、予算額に比して決算額が9,665百万円多額となっております。また、当初予算段階では予定していなかった補正予算が措置されたため、予算額に比して決算額が1,118百万円多額となっております。なお、決算額には国立大学法人の行う産学共同研究開発事業に伴う特別運営費交付金2,500百万円が含まれております。
- (注2) 施設整備費補助金については、災害復旧事業における執行額増により、予算額に比して決算額が184百万円多額となっております。また、メディカルサイエンス拠点施設、総合研究棟改修(工学系)、総合研究棟改修(流体科学系)等一部事業の繰越により、予算額に比して決算額が14,385百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、事業費の繰越等により、予算額に比して決算額が10,339百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、外来患者数の増及び入院単価増等により、予算額に比して決算額が2,425百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたため、産学連携等研究収入において予算額に比して決算額が1,918百万円多額となっております。また、寄附金収入においては、受入の減により、686百万円少額となっております。なお、前年度からの繰越分として3,597百万円を計上しております。
- (注6) 当初予算段階では予定していなかった本法人の行う産学共同の研究開発による実用化促進に伴う出資金を受け入れております。
- (注7) 教育研究経費については、業務達成基準適用業務の業務未実施分に係る運営費交付金相当額の繰越による減2,738百万円等により、予算額に比して決算額が2,520百万円少額となっております。また、青葉山新キャンパス整備事業の支出による増737百万円、補助金等間接経費の支出による増1,555百万円、設備災害復旧予算の繰越額増7,029百万円等により、予算額に比して決算額が10,553百万円多額となっております。
- (注8) 診療経費については、病院収入の増加等により、予算額に比して決算額が3,698百万円多額となっております。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が14,200百万円少額となっております。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7,015百万円少額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等の繰越等により、予算額に比して決算額が5,460百万円少額となっております。